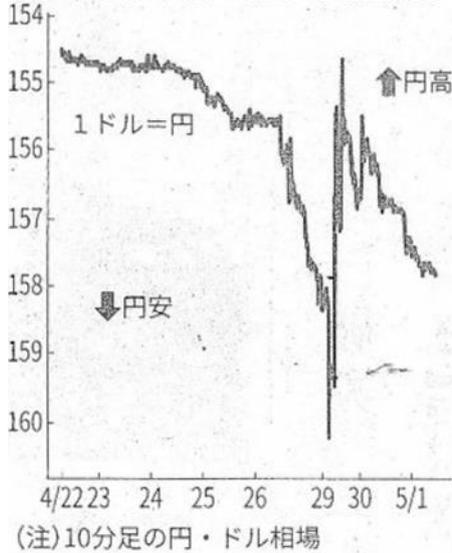


- 05/02・米金利6会合据え置き FRB インフレ収束「進展なし」量的引締めは減速
揺らぐ年内利下げパウエル氏、開始時期に言及せず
- ・円急騰 一時153円台 FOMC後4円超上昇 円買い介入の見方 <1>
市場、円買い介入余力探る 「あと8回」の見方も
- 05/03・沈む円、悪循環回避へ発動 2度目の介入観測、計8兆円か
縮まぬ日米金利差 日銀に圧力 追加利上げ判断難しく 円安基調なお 成長戦略、急務に
- ・NY原油80ドル割れ 1ヶ月半ぶり 米の需要減速観測 中東停戦への期待も <2>
- 05/04・円上昇、一時151円台 米雇用4月17.5万人増 市場予想(24万人)下回る
米雇用の過熱感和らぐ 失業率は3.9%に上昇
- ・アジア、通貨防衛に走る インフレ再燃なら経済減速懸念 為替介入でけん制 <3>
 - ・日米豪比、共同訓練を拡大 防衛相会談 中国抑止へ調整
- 05/05・円変動、週間8円強 先月29日の電子取引額 22年介入時超え
- 05/06・バフェット氏、鈍る株投資 手元資金最高 高金利・株高背景に
- 05/07・米、弾薬供給を停止 イスラエル向け、米報道 ガザ戦闘開始後で初
ハマス、休戦案「受け入れ」 イスラエル「要求には遠く」
- ・英地方選(イングランド)で与党大敗 総選挙に暗雲 政権交代が現実味
 - ・習氏訪仏 EVなど「過剰生産、存在しない」 仏・EU首脳に反論
 - ・IMF専務理事「円相場下落は劇的」 日本の対応に理解
- 05/08・円安進行、薄氷の抑止 為替介入・米景気にらみ綱引き <4>
米消費者物価が焦点 米経済に減速の兆し 日銀総裁、首相と面会
- ・プーチン氏「対話は欧米次第」通算5期目が始動 ウクライナ巡り反論
 - ・中国、欧州の包囲網に対抗 習氏訪仏、「脱米国1強」訴え 首脳会談
親中2国(ハンガリー、セルビア)も訪問へ
 - ・米年内利下げ「ゼロ回も」 ミネアポリス連銀総裁 指標見極め
 - ・米商務省、ファーウェイへの半導体輸出許可取り消し インテルなど対象か
 - ・認知症患者、30年に523万人 高齢者の14% 8年で80万人増 厚労省推計
仕事と介護両立困難→損失9兆円 人材確保、テック活用必須
 - ・TikTok、米政府を提訴 規制法成立「禁止は違憲」 表現の自由、争点に
- 05/09・日銀総裁 円安巡る発言、軌道修正「物価に影響及ぼしやすく」
- ・中国、香港株にマネー流入 配当積み増しや割安感 上昇率、米株を一時逆転
 - ・台湾輸出、中国依存が低下 1~4月30%、22年ぶり水準 デジタル供給網分散
 - ・実質賃金3月2.5%減 24ヶ月連続マイナス 過去最長に <5>
 - ・外貨準備1.8兆円減 4月 米金利上昇で「証券」減少
 - ・トヨタ営業益5兆円 前期 日本企業初、HV伸びる

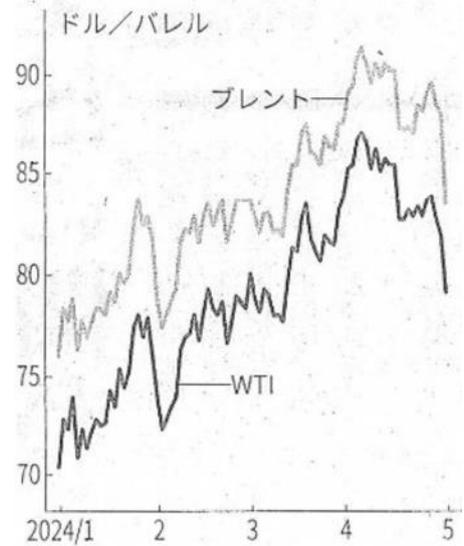
<1>

円は乱高下後に再び下落基調



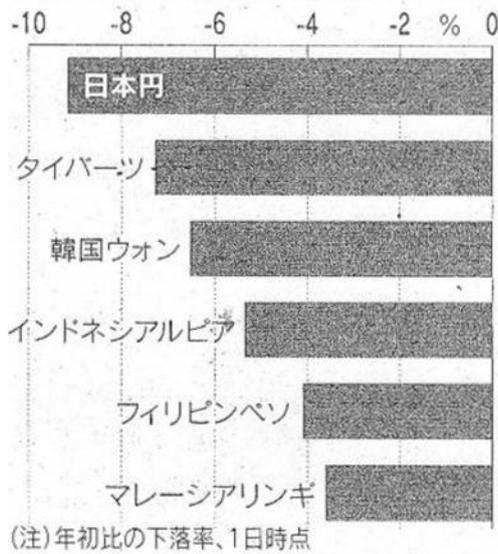
<2>

原油先物は下落



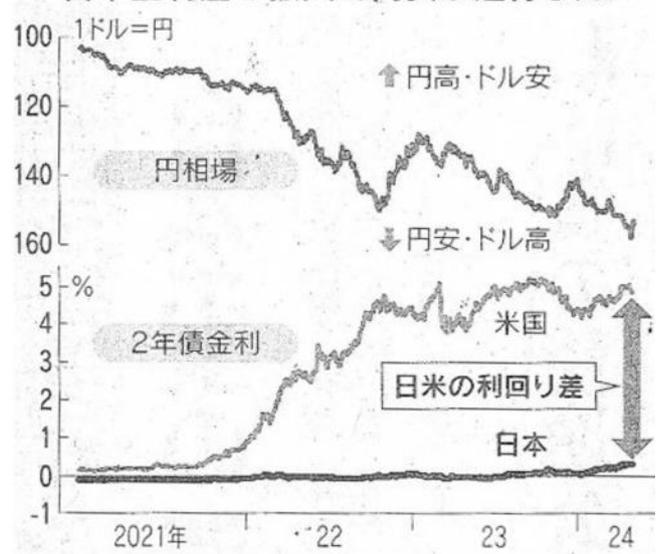
<3>

円以外でも対ドルの通貨安が進む

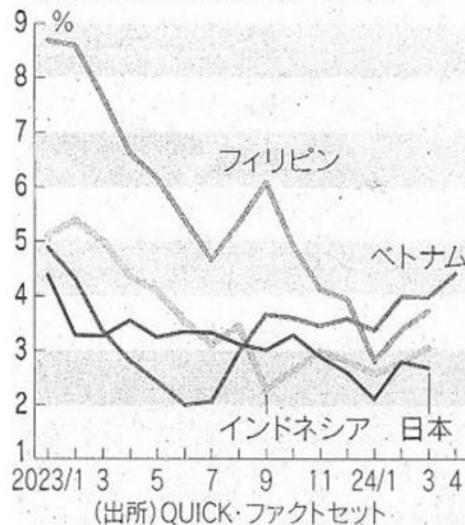


<4>

日米金利差の拡大で円安が進行した



一部の国はインフレ再燃の兆し (消費者物価指数の前年比伸び率)



<5>

実質賃金はマイナスが続く

